



©2005 石塚真一/小学館

<令和6年(2024年) 6月19日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。(詳細は以下のとおり)

■ 焼岳への登山は控えてください！

気象庁から焼岳の「火山の状況に関する臨時の解説情報」が発表されました。火山活動が活発化してリスクが高まっています。焼岳への登山は控えてください。

<気象庁> 焼岳の活動状況 最新の情報を確認してください！

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/310.html

<松本市> 焼岳への登山は控えてください！

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/7/79252.html>

■ “山のグレーディング活用セミナー”を開催します！（新潟県）

長野・新潟・山梨・静岡の4県では、連携して様々な取り組みを行う「中央日本四県サミット」を毎年開催しており、その取組のひとつとして、登山の難易度について統一した指標で示した「山のグレーディング」を共同で作成し、各県で公表しました。

各県の山を安全に楽しんでいただくため、次のとおり「新潟 山のグレーディング」を活用したセミナーを開催します。
(主催:新潟県 協力:中央日本四県サミット)

山のグレーディング活用セミナー

山岳遭難事故防止を目的とし、登山ルートを体力度、難易度順に一覧にした「山のグレーディング」を作成しています。このたび、登山初級者から上級者まで、登山の楽しみ方や安全登山のための注意点を、山岳関係の第一線で活躍する方々を講師に招き、ご紹介します。

開催日時 令和6年7月4日(木)
18:30~20:30 (18:10~受付)

参加方法 会場 / オンライン (Zoom)
参加無料

会場 新潟県自治会館 別館9階
コンベンションホールゆきつばき

講師 (公社) 日本山岳ガイド協会 理事 登山ガイド
飯田 千香子 氏
(一社) 日本山岳医療協議会 代表
金澤 英紀 氏

協力 中央日本四県サミット 申込方法は裏面

問合せ 申込み 950-8570 (住所記載不要)
新潟県 観光文化スポーツ部 スポーツ課 スポーツ交流係
TEL 025-280-5951 / FAX 025-280-5276

■ セミナーの内容・申し込みは、以下の通りです

○日時: 令和6年7月4日(木) 18:30~20:30

○参加方法

・会場参加: 定員 60名

・オンライン: 定員 300名

○申込締切: 令和6年6月28日(金)

※定員に達し次第締め切り。

○Web 申込: 専用フォームから申込

[Web 申込専用フォームはこちら](#)

○郵送や FAX の申込、詳細は新潟県 HP へ

[新潟県 HP セミナー詳細ページはこちら](#)

夏山登山は“信州 山のグレーディング”を確認し、
万全の準備で入山を！

~その山はあなたの実力に見合っていますか?~

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko>

</gure-dexingu.html>

天気・防災情報

<https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

■発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
6/15	戸隠連峰 高妻山	女	66	負傷	転倒	単独で高妻山から下山中、 転倒、負傷

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス！

6月10日(月)の週に長野県内で発生した山岳遭難は1件でした。

6月15日(土)に発生した戸隠連峰高妻山の遭難は、高妻山から下山中に転倒し、ケガにより、行動不能となったものです。通報時、

○通報時刻午後5時30分頃(他の登山者からの電話)

○場所標高2200m付近(登山口付近の標高は約1300m)

○遭難者携帯電話のバッテリー残量0%(予備バッテリーなし) という状況で、

たまたま通りかかった登山者の方がいなければ”救助要請”すらできない状況でした。また、通報時刻が午後5時30分と遅かったため、ヘリ救助も地上救助も翌朝の対応となりました。高妻山は「信州山のグレーディング」でも「4D」にカテゴリーされ、“1泊以上が適当”とされていますが、「ルート上に宿泊できる小屋やテント場がないため、登山者によっては、日没までに下山できなくなるおそれがある」という注意書きが添えられています。

以上の点を踏まえて、今回の教訓は

- ①早出早着 (通報時間が遅い)
- ②体力に見合ったルート選び (体力的にも余裕がない)
- ③予備バッテリーの携行 (第三者に頼っている)
- ④アルミシート等ビバーク装備の携行 (低体温症のリスク) と言えるでしょう。

高妻山は人気の山ですが、前週も死亡遭難があり、グレーディングのレベルは、前穂高岳や赤岳と並びます。それぞれのレベルに合った山選びをして、登山を楽しみましょう！

■令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況

令和6年(2024年)1月1日～6月16日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年	105	20	0	43	56	119	63
内)単独登山	40	11	0	13	16	40	24
令和5年	93	14	3	47	48	112	64
内)単独登山	34	6	0	12	16	34	18
前年同期比	+12	+6	-3	-4	+8	+7	-1
内)単独登山	+6	+5	±0	+1	±0	+6	+6

■山域別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～6月16日

		件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	13	12.4%	4	0	5	5	14
	後立山	23	21.9%	3	0	10	15	28
	その他	10	9.5%	1	0	4	9	14
	計	46	43.8%	8	0	19	29	56
中央アルプス		8	7.6%	3	0	2	5	10
南アルプス		0	0.0%	0	0	0	0	0
八ヶ岳連峰		22	21.0%	4	0	9	10	23
その他の山岳		29	27.6%	5	0	13	12	30
計		105		20	0	43	56	119

■態様別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～6月16日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	28	26.7%	9	0	19	0	28
転倒	20	19.0%	0	0	20	0	20
病気	2	1.9%	1	0	0	1	2
道迷い	20	19.0%	0	0	0	25	25
落石	1	1.0%	0	0	1	0	1
雪崩	5	4.8%	2	0	2	3	7
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	11	10.5%	3	0	0	11	14
不明・他	18	17.1%	5	0	1	16	22
計	105		20	0	43	56	119

■男女別・年齢別比率 令和6年(2024年)1月1日～6月16日

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	1	2	31 33.7%	0	0	0	1	1	5 18.5%	3	36 30.3%
20代	2	0	5	8	15		0	0	0	3	3		18	
30代	3	0	3	8	14		0	0	1	0	1		15	
40代	4	0	5	5	14	39 42.4%	0	0	2	3	5	16 59.3%	19	55 46.2%
50代	4	0	8	13	25		1	0	7	3	11		36	
60代	2	0	5	6	13	22 23.9%	0	0	2	0	2	6 22.2%	15	28 23.5%
70以上	4	0	3	2	9		0	0	1	3	4		13	
計	19	0	30	43	92		1	0	13	13	27		119	
比率	77.3%						22.7%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。
mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝